

2025年2月3日

住友生命保険相互会社

国内新興プライベート・エクイティファンドへの投資について ～「DX×バイアウト」をコンセプトとしたD Capital への投資～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、D Capital 株式会社（以下「D Capital」）が運営するD Capital 2号投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）への投資を決定しました。

D Capital は、「DX×バイアウト」をコンセプトとした日本のプライベート・エクイティファンドです。デジタルを用いた日本の構造課題の解決を目指し、経営とデジタルの両面において投資先の成長を支援する体制を構築しています。

住友生命は、2024年1月に公表した「住友生命グループの資産運用立国実現へ向けた取組み※」において、資産運用力向上の取組みを通じてインベストメントチェーン上の重要な役割を担い、経済の好循環に貢献するとともにすべてのステークホルダーにウェルビーイング価値を提供することを掲げています。本ファンドへの投資は、これを実現する具体的取組みのひとつとなります。

※ 詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2023/240123.pdf>

新たな分野への投資には、既存の運用会社に加え、新たな取組みや戦略を有する新興運用会社が重要な役割を担うと考えており、優秀な新興運用会社を発掘する取組み

(Emerging Managers Program (EMP)) を行ってきました。本ファンドへの投資においては、業歴は浅いながらも、運用会社の方針や理念、運用チームを構成するメンバーの前職での豊富な実績等から優れた運用成果が期待できると判断し、投資実行を決定しました。

【本ファンドの概要】

ファンド名称	D Capital 2号投資事業有限責任組合
投資対象	主に国内の中堅・中小企業

『なくてはならない保険会社グループ』を目指す住友生命は、引き続き、新興資産運用会社への投資を通じて、資産運用立国の実現に貢献していきます。

以上